◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら



vol. 157 通信 H25年 9 月 8 日発行

発行元:株式会社サポート・ワン・サービス 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036 代表TEL:(0567)26-3921 FAX:(0567)26-3922

ホームページ http://www.s-o-s.co.jp



打太鼓の演奏

外で食べるの美味しいわ~



わしも 叩いてええか?

利用状況案内板 (☆募集中 ★満員) ☆ナイス・ケア

☆ナイス·デイ (定員10名/円)

/1人-/1 (足員10石/口/						
日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	6	7	5	5

★ナイス・ホーム(登録者 16 名/定員 21 名)
★愛宕の家(入居者 15 名/定員 17 名)
★つしま紹介所 ★ナイス・キッズ ★打太鼓
~上記を参考にご利用ください~



毎度お騒がせビックリショー♪

今年も無事、盂蘭盆経と夏の宴を終えることができましたことをここに感謝致します。 施設の中庭を会場にしたタ

施設の中庭を会場にした夕べの宴となりましたがいかがでしたでしょうか。特別暑かった日でしたが、多くの方に参加して頂き、職員も一生懸命頑張った甲斐がありました。色々と不手際もあったと思いますが、ご容赦下さい。来年も、盂蘭盆経とさらに創意工夫をこらした夏の(タベの)宴にお誘いしたいと考えてかります。(伊東/衛屋)



≪9月予定≫

7日 地域活性「楽市楽座」

10 日 外食 DAY

16日 敬老会「演芸会に出掛けよう」

20 日 避難訓練

24日 誕生日会

不定期行事

その日の天気や意欲等で状況判断し外出先

一覧を参考に社会生活参加します

続・新しい環境 / ナイス・デイ

人間激しく緊張すると、下痢や嘔吐といった 症状が顕著に現れる人がいる。

先回紹介したデイに来て早々に「家に帰らないかん!」と訴えた方もその一人。

最初の1ヵ月間はデイに来ると、下痢・嘔吐の繰り返し。2カ月目になるとフラ〜ッと外出。 入浴はもちろん拒否。そんなことより、「早く帰りたい…。」

正直なところ、「慣れてもらえるだろうか? 入浴してもらえるだろうか?」と思っていた。ところが、3ヶ月目のある日。諦めずに入浴を勧めると、入ってくれたあああ~~♪♪ 何とも嬉しいこの瞬間!!この瞬間があるからこそこ、仕事は楽しい。もちろん、その日以降も拒否は無くなり、「気持ちいいな~」と、ゆっくり湯船に浸かっている。

9 月、新しい利用者さんと契約。さぁ、どん な日々が待っているかしら♪♪ (**M**/**O**)

もどかしい / ナイス・ホーム

問合わせや見学の対応時、制度や利用方法の説明や提案を行います。まずは居宅ケアマネがホーム専属のケアマネに変わること。そして定額制。

上記2点は明確に説明できます。しかし、ここからが勝負。生活環境や介護度・既往歴に応じて、個々の関わり方を提案するため"要介護度3だから訪問は何回"などの説明は難しい。

説明を受ける側は、「毎日デイサービスを利用できる?」「緊急はいつでも対応してもらえるの?」「泊まりは連続何日まで利用できるの?」「定額で使い放題?」「24 時間 365 日いつでも来てもらえるの?」と質問したいことだらけ・・・・・。ケアマネとして2か月、今の私の説明では利用者さんだけではなく、一緒に働いているスタッフにも理解してもらうことが困難な事がある。現状や要望をしっかり受け止め、適切な説明ができるよう努力するしかない。経験だな!問合わせ質問大歓迎です。(Y/O)

優しさに応えたい / ナイス・ケア

私、何ヵ月ぶりに訪問担当しただろ う・・・・。

「お久しぶりです」と話しかけるとHさんはちょっと困った顔。覚えてないな・・・、仕方ない。久しぶりだったので訪問する前に、常に関わっている担当者にサービス内容を確認した。でも、やっぱりいざ訪問すると、細かい部分で分からない事があった。Hさんはきっと、「おいおい・・。大丈夫か??」と心配だっただろう。

私は、Hさんの行動のタイミング、食事の好み、心地よく過ごせる空気感。そんな感覚的な記憶を忘れてしまっていた。終了時、思わず、「また訪問させてもらってもいいですか?」と聞いてしまった。「いいですよ。お願いしますね。」と返答をもらえた。その言葉で胸のつかえが取れたと同時に、その寛容さに甘える事なく、しっかりした対応をするために、自分に出来る事を少しでもサービス提供したいと思った。(Y/O)

美味しかった!!/SOS 闘病中も「わしの生きがい を奪わないでほしい。」と厨 房で料理を作り続けてきた おじちゃんが永眠した。

元寿司職人。握り寿司、 刺身、茶碗蒸し、揚げ物、煮 物、お浸し、山菜料理、中華 料理・・・本当に色々な料理 を作り、利用者さんと職員の 胃袋を満足させてくれた。社 内のお疲れ様会等でも鍋車 行を名乗り出る等、料理も 本当に大好きで、「今日もると 味しかったよ!」と伝える要 味しかったよ!」と伝える要 家だった。

一同、ご冥福をお祈りします



骨折後の歩行について / 理学療法士

1 年前に骨折・手術した利用者さんに、「どっちの足に力を入れて歩いた方がいい?」と聞かれました。そういえばこの質問よく耳にします。

手術後は、痛くて力を入れられない。時間がたってもその時の痛みの感覚が忘れられなくて、なかなか力を入れられない。力を入れられないから、筋力がつかずなかなか良くならない。そんな悪循環をよく目にします。術後1年以上たって、何も問題がなければ、「左右、同じ力配分で歩いてください。」と声をかけます。術側にしっかり体重をかけて歩くことが一番の筋トレですよ~!!(U/I)

久し振りのガキ大将 /ナイス・キッズ

1年半前、5年生で北海道移住を希望して旅立った年長児(通称:ガキ 大将)が夏休みを利用して帰って来た。

ガキ大将がキッズに顔を出した途端、どの子もガキ大将にくっついて遊んでいる。6 年生となり、下の子の相手はしないかも・・と思いきや、遊びの天才度はパワーアップ。皆を率いてすんごい楽しそうに遊び始めた。この夏のブームは『子ども祭り』と題して、一人一人が出店者となる遊び。お金・おもちゃ・ゲーム・・・すべて身の回りにある物を工夫している。それは、それは楽しい毎日。

"遊び尽くす"とはこのことを言うのかと思わず考えさせられた。20 日間は嵐の様に過ぎ去り、ガキ大将は北海道へ帰った。今度帰ってくるのは冬休み。成長していく様子がとっても楽しみである。私も子供に置いてきぼりをくらわないよう成長しなくちゃね(笑)(R/W)

